

東海防だより

2012年春号

冬の音が聞こえる11月の第2週、私たち（社）全国防水工事業協会中部支部、東海防水工事業協会、WP会の有志は、甚大な被害を被った宮城県本吉郡南三陸町の片付けボランティアに出掛けてきました。かつて日本が体験した事のない東北の被災地を訪問し、ボランティア体験を通じ、考えて頂く事を目的とし、中部地区の防水工事業者9名が参加しました。

初日は東北の主要都市、仙台に入りました。当日は小雨の振る中、自動車で移動しましたが、街中には8ヶ月経った今でも、手つかずの住宅や、壁に大きなひび割れの残ったビルも見ることが出来、震災当時の大変な状況を知ることが出来たと感じています。

翌日は南三陸町に赴きました。事前に登録しておいたボランティアセンターに到着すると、当日は土曜日という事もあり、多くのボランティアの方々が全国各地から東北入りしていました。私たちは南三陸町でも被害の大きかった戸倉地区の担当で、総勢200名程度のメンバーで、がれき拾いのボランティア活動に就きました。私たちの出来る事は、ごみ拾いが中心でしたが、この小さな積み重ねが現地を良くすると思うと、活動が終わる頃には非常に晴々とした気持ちになり、訪問して良かった事を感じています。多分、そこに居た方々は皆さん同じ気持ちであったのでは、と確信しています。

この体験を通じて感じた事は、「相手の気持ちになり行動すれば、自分が思う以上の力を発揮出来る」という事です。今後も人との繋がりを大切に、社会で私たちが役割を担っている防水工事を通じて社会貢献出来れば幸いと感じました。

参加者9名の所属会社は大池建工(株)、重喜防水工業(株)、(株)タツミ、(株)忠京、帝国商事(株)、(株)テクノ、東京建材工業(株)、(株)ビルメン、(株)明光でした。

(社)全国防水工事業協会 中部支部 支部長 木下 一好
東海防水工事業協会 会長 堤 功



東海防水工事業協会

◇2011年度の報告

◇総務委員会◇

- 会員・規程の見直し
- 認定資格制度の活用方法検討
- 写真コンテスト実施
- 災害ボランティア活動

◇技術委員会◇

- 防水診断員技術研修会
22名

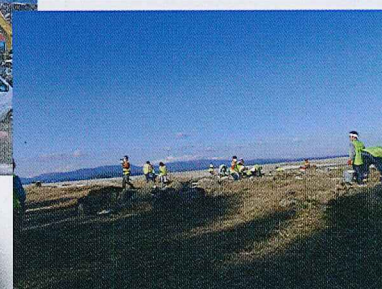
理事会

◇広報委員会◇

- DM発送事業
1回約1100部程度 2回済み
- 東海防だより作成事業
- ホームページ管理

◇保証委員会◇

- 各工事に対する保証制度の
あり方の検討



◆ボランティア報告

■材料メーカー紹介

太陽光
屋上設置の
スタンダード!

1 断熱ボード敷設

2 リベットルーフ防水施工

3 連結ディスクの配置

4 固定レール取付け



5 太陽光パネル設置

アーキヤマデ

α 次回防水改修が容易

太陽光パネル固定システム
エネブリッド屋上防水と太陽光発電が合理的に融合した
太陽光パネル固定システム「エネブリッド」